

AMR臨床リファレンスセンター



総括セミナー開催

AMR臨床リファレンスセンターでは2017年4月に設立以来、「臨床疫学室」「薬剤疫学室」「情報・教育支援室」の3室で薬剤耐性対策、抗菌薬適正使用に活かせるデータの集約、サーベイランスのプラットフォーム構築、医療従事者に向けての情報提供、広く一般の方に向けての広報など、さまざまな角度から活動を行ってきました。本セミナーでは、この1年のセンターの活動と実績のご報告に加え、コロナ禍で感染対策への認識が変化しつつある今、早急に取り組むべき薬剤耐性の課題は何か、また診療報酬改定における感染対策向上加算やJ-SIPHEの役割などを交えてお話いたします。

【開催日時】 2022年3月19日(土) 15:00-16:45

(入室開始14:30)

* Microsoft Teamsによるオンラインセミナー

* 参加対象：医療従事者 (参加費無料)

* 申込みは右記のURLまたはQRコードよりアクセス後、<http://tiny.cc/cm1puz> 必須事項を入力して送付してください。(メール・電話・FAXでの受け付けはありません)



プログラム

15:00-	開会	司会進行：情報・教育支援室 室長	藤友 結実子 <small>ふじとも ゆみこ</small>
15:05-	薬剤耐性(AMR) 対策アクションプランにおける日本の成果と今後の展望	AMR臨床リファレンスセンター センター長	大曲 貴夫 <small>おおまがり のりお</small>
15:25-	●臨床疫学室からの報告 —AMR対策サーベイランスの現在地—	臨床疫学室 室長	松永 展明 <small>まつなが のぶあき</small>
15:45-	●薬剤疫学室からの報告 —抗菌薬使用のサーベイランスとシステム開発—	薬剤疫学室 主任研究員	大野 茜子 <small>おおの あかね</small>
16:05-	●情報・教育支援室からの報告 —国民・医療従事者の知識・理解は進んだか— 教育啓発の取り組み状況	情報・教育支援室 室長	藤友 結実子
16:25-	メンバーディスカッション/Q&A		
16:45	終了		